

J-POWERグループの価値創造プロセス

J-POWERグループは、「人々の求めるエネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」という企業理念のもと、これまで国内外での発電事業で培ってきた技術力、組織力、地域社会やビジネスパートナーとの信頼関係などを強みに、電力の安定供給という使命を果たすとともに、社会課題の解決に資する価値を社会全体と共有することで、SDGsに貢献していきます。



事業領域

電気事業	<ul style="list-style-type: none"> 国内発電事業(再生可能エネルギー、火力、原子力) 送電事業
海外事業	<ul style="list-style-type: none"> 海外発電事業 海外コンサルティング事業 など
電力周辺関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 電力設備の設計・施工・保守 石炭調達 など
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物発電、熱電供給システム事業 環境関連事業 など

化石電源ゼロエミッション化技

J-POWERグループの強み

設備開発・保守・運転のノウハウ・技術力	バランスの良い電源構成 CO ₂ フリー電源開発の豊富な実績 安定稼働で競争力がある発電設備
---------------------	---

価値創造の基盤

E <ul style="list-style-type: none"> 環境への取り組み <p>→ p. 40-46</p>	S <ul style="list-style-type: none"> 人財育成 安全衛生管理 社会との共生 <p>→ p. 47-53</p>
---	---

2019年度 売上高	2019年度 セグメント利益	
6,860億円	274億円	→ p. 22-31 → p. 35-36
1,790億円	339億円	→ p. 32-34
4,005億円	185億円	→ p. 37
221億円	5億円	→ p. 38

術開発の取り組み → p. 26-29

事業基盤を支える
組織・人財

国内・海外事業展開
のトラックレコード

G

- コーポレート・ガバナンス
- コンプライアンス・リスクマネジメント
- 危機管理

→ p. 54-62

自然・環境



- 再生可能エネルギー拡大および化石電源のゼロエミッション化に向けた技術開発による持続可能な社会への貢献
- 環境技術の高い電源による地球環境問題への対応

地域社会



- 地域の経済発展・活性化に寄与

最終消費者



- 生活基盤を支える電力の提供
- 国内の持続的な経済成長を支える
- 途上国の経済発展への貢献
- 国内の広域的電力ネットワークの構築に寄与

社会に提供する価値

ビジネス
パートナー



- 低廉で安定的な質の高い電力の提供
- 協業によるシナジー効果

株主・投資家



- 安定的・継続的な株主還元
- 透明性のあるIR・SR情報の提供

従業員



- 安全かつ健康で働きがいのある職場環境の提供
- 能力・労働生産性向上の機会提供

SDGsへの貢献

1 貧困をなくそう



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を

